

誰もやってないことに

挑戦していきたい

清野 賢一さん (小綱木)



退職して時間に余裕が出来たとき、ふと、仕事で中国に行った時に見かけた、竹で制作された五層の鳥かごを思い出して自分でも作ってみようと思ったのが「鳥かごづくり」の始まりでした。学生の時の夏休みの課題で鳥かごを作ったことがあること、勤めていた会社で設計や旋盤加工の経験があったため五層の鳥かごを制作するのはそれほど苦ではありませんでした。その後「もっと難しいもの」「誰もやってないことに挑戦したい」と思い、日本各地にある城をモチーフにした鳥かご制

作を始めました。2022年の大阪城、2023年の小峰城と約1年間の制作期間を経て鳥かごを完成させた時は今までに味わったことのない達成感を得ることができました。制作期間中、設計とは異なる部分が出てきたり、細かい作業が多く大変ですが、福島県シルバー美術展では2年連続で入賞することができ、とても嬉しく思います。現在、今年の福島県シルバー美術展に向けて鶴ヶ城を制作中で、日々作業に取り組んでいます。そして今後も日本中の城を作っていきたいと思っています。

団員募集

川俣ジュニアフレンズ (ソフトボール)



対象	小学1年生～6年生までの男女
活動日時	水曜日 午後5時～7時 土曜日 午後1時～4時 日曜日 午前8時30分～12時
活動場所	夜間練習 川俣町体育館 定期練習 川俣小グラウンド※雨天時川俣小体育館
会費	月会費 1,000円 (女子・3年生以下 500円)
連絡先	080-6001-3044

Q&A 団員に聞いてみた!!



ソフトボールを始めたきっかけは？

お父さんが野球をやっているのを見て楽しそうだったから始めました！



三浦 玄稀さん



チームの雰囲気は？

仲良くて明るくて元気がいい人たちがいっぱいいます！



木幡 羽瑠さん



皆さんにひとこと

楽しいスポーツなのでぜひ入ってください！



菅野 煌生さん

Smile of This Month

今月のスマイル

大好きな我が子の笑顔を、広報かわまたに掲載しませんか？
掲載を希望される方は、総務課へ電話（内線 1105）、またはメール
（soumu@town.kawamata.lg.jp）で問い合わせください。



はると
高橋 陽翔 くん（鶴沢・1歳）

はる君が生まれてきてくれたからのこの1年間は、本当に毎日が幸せだよ。生まれてきてくれてありがとう。最近では、先生方やお友達との関わりを通して名前を呼ばれると、力いっぱい手をあげてみせる、はる君♡とびっきりの笑顔でみんなに愛される優しい子になってね…パパとママより♡



かなと
紺野 叶翔 くん（八反田・1歳）

いつも沢山声を出して、家族みんなに満面の笑みで応えてくれます。お姉ちゃんが大好きで一緒に遊んでいる時の嬉しそうな笑顔と笑い声を聞くと、とっても幸せな気持ちになります。産まれてきてくれてありがとう。これからも可愛い素敵な笑顔をたくさん見せてね。いっぱい食べて、遊んで元気に健やかに成長するように…パパとママより♡

KAWAKO NEWS 川俣高校の話題を定期的に掲載

川高魅力 伝え隊



昨年7月に「伝え隊」を結成以降、川俣高校の魅力をより全国に伝えるため精力的に活動が続けてきた「川高魅力伝え隊」。今回、初代隊員の皆さんにお話を聞きました。

瀬川 愛心さん 若林 廣美さん 渡辺 明日香さん

松浦 れもんさん



Q メンバーは何人？

現在、生徒4名で活動しています。また、プロデューサーとして教頭先生がいます。

Q 活動において大切にしていることは？

「全員が楽しんで活動する」をモットーに活動しています。

Q これまでのどんな活動を？

「地域みらい留学」合同説明会
オンラインフェス
個別相談会
東京フェス
高校進学フェス in 福島 などに参加



Q 印象に残っている出来事は？

私たちの活動を見て実際に川俣高校に見学に来てくれた人がいて嬉しかったです。

Q 今後の目標は？

目指せフォロワー

1万人です



川俣高校公式
Instagram



私がプロデューサーです

